CHO-BCMA

305972

□要

□明

□責事項：細胞株の表示価格は、学術機関および非営利団体のお客様のみを対象としています。営利団体のお客様の場合、価格は約6,250ユーロとなります。
営利団体に所属されている方、またはどちらのカテゴリーに該当するかご不明な方は、
弊社までお問い合わせください。
CHO-BCMAは、ヒトB細胞成熟抗原（BCMA；TNFRSF17/CD269）の全長を発現するように設計された、安定な組換えチャイニーズハムスター卵巣（ CHO）細胞株です。この細胞株は、再現性の高いゲノム組み込みと安定した標的発現を可能にする、部位特異的ランディングパッド組換えシステムを用いて作製されました。
BCMAは、主に成熟B細胞および形質細胞に発現する膜貫通型受容体であり、リガンドである BAFFおよびAPRILとの相互作用を通じて、細胞の生存と増殖を調節します。 この受容体は多発性骨髄腫やその他のB細胞性悪性腫瘍において極めて重要であるため、 CHO-BCMA細胞は、治療用抗体のスクリーニング、 CAR-Tおよび二重特異性T細胞エンゲージャーの開発、受容体結合研究、ならびにフローサイトメトリーを用いたアッセイ開発に有用です。

ティッシュ	卵巣
病気	チャイニーズハムスター卵巣細胞、非腫瘍性； BCMA（CD269/TNFRSF17）の表面発現を目的とした遺伝子改変

用途

抗体スクリーニング；BCMAを標的とした治療法の開発；CAR-T細胞の有効性検証；多発性骨髄腫の研究；フローサイトメトリー

分類

生物	チャイニーズハムスター
成長特性	付着状態および浮遊状態
GMOの有無	GMO-S1

GMOのステータスに関する詳細

GMO-S1: This CHO cell line contains a BCMA expression cassette supporting receptor-function analyses. This classification applies only within Germany and may differ elsewhere.

バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様
細胞の種類	上皮細胞
倍増時間	約14～16時間

識別子

引用

CHO-BCMA（Cytion カタログ番号 305972）

NCBI 納税者番号	10029
セロサウルス	CVCL_A8V3

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

発現している受容体

BCMA ˊ TNFRSF17/CD269

取り扱いと飼育

培地

接着培養用DMEM:Ham's F12 (1:1) ˊ 3.1 g/L グルコース、2.5 mM L-グルタミン、15 mM HEPES ˊ 0.5 mM ピルビン酸ナトリウム、1.2 g/L NaHCO3 (Cytion article number 820400a)
懸濁培養用CHO増殖培地A（InSCREENeX社製、InSCREENeXカタログ番号INS-ME-1039）

培養雰囲気	37℃ ˊ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

接着性培養の場合培地に5%FBSを添加する。最終濃度が0.5 mg/mLになるようにGeneticin（G418-Sulfat）を添加する。

解離試薬	接着培養用トリプシン-EDTA

継代培養

通常の接着細胞培養の場合：付着細胞から古い培地を吸引し、 PBSで洗浄して残存培地を除去する。 PBSを吸引した後、培養容器のサイズに応じて適切な量の Trypsin/EDTA溶液を加え（例えば、T25フラスコなら1ml ˊ T75フラスコなら3ml）、室温または37℃で5～10分間、あるいは細胞が剥離するまでインキュベートする。顕微鏡で剥離を観察し、必要なら容器を軽くたたいて細胞を離す。いったん剥離したら、完全培地を加えてTrypsin/EDTAを失活させ、細胞を静かに再懸濁し、細胞懸濁液のアリコートを新しい培地の入った新しい培養容器に移す。容器を 37℃ ˊ 5%CO2に設定したインキュベーターに入れ、 2～3日ごとに培地を交換する。

分割比率	1対5から1対10の割合が推奨されます
播種密度	2～4 × 10^5 細胞/mL
流体の更新	週2～3回

法務・安全

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB